

## 令和2年度 3年生 受験勉強のスタートにあたって

	家庭学習	面接日程	ポイント	具体的な動き・意識の持ち方	考查・実テ・模試	学習時間
4月	記述力基礎力アップ	個人面接 *スタートにあたり	<b>授業・補習中心の学習習慣の確立</b> 球技大会後直ちに気持ちを切り替える 刈高祭の準備を始めない	何から手を付けていくのかを明確にする。(教科・教材) <b>部活との両立。</b>	<del>4/8,9 課題</del>	平日平均 4～5時間
5月		*1学期学習法 *志望校	学習効率・学習内容の工夫	4月の緊張感を持続させる。 <b>総体予選が終わり次第、学習姿勢を一転させる。</b>	<del>5/3 全統共通①公</del> <del>5/19-22 中間考査</del> <del>5/24 全統記述①公</del>	平日平均 5～6時間 (午後の補習は学習時間に含めてよい。)
6月	記述弱点補強	個人面接 *1学期反省、夏休み学習法	<b>土日の学習時間を増やす</b> 模試の有効利用	5月全統共通模試の成績返却。 (E判定で当たり前。ここでA判定がつくようなところより上の大学を志望する)	<del>5/30-31 進研共通</del> <b>6/6,7 校内</b> <del>6/10,11 実テ①</del> <del>6/25-7/1 期末考査</del>	休日平均 12時間
7月		保護者会	補習中心に学習リズムの確立 刈高祭の練習をしない 教科の基礎固め	夏休みの学習プランの立案	夏休み学習プランを過剰にたてすぎないこと。(理、地公の中の2科目のうち、1科目をここで完成させる)。補習が無くなった夏休み後半の自主学習時に自分にとって最適な学習場所を確保する。	7/4,5 進研記述 校内 <b>8/1,2 全統共通②</b> <b>会→校内</b> 東大、名大等類・オープン模試 <b>公</b> <b>8/29 全統記述②</b> <b>会→校内</b>
8月	記述力養成	*志望校の検討	2次科目の自主学習(弱点補強) 大学別模試(名大オープン等)の活用	刈高祭は短期に集中し、その後の気持ちの切り替えを早く。	9/1,2 実テ②	自主学习 12時間
9月		個人面接 *刈高祭後の気持ちの切り替え	<b>刈高祭と学習の両立(はじめ)</b> 刈高祭後すぐの切り替え 進研共通テスト模試を節目に	刈高祭は短期に集中し、その後の気持ちの切り替えを早く。	9/19,20 進研共通 校内 小論文模試 校内	平日平均 7時間 (午後の補習は学習時間に含めてよい)
10月	共通テスト対策	*刈高祭後の気持ちの切り替え	<b>記述力の徹底養成、家庭学習充実</b> 連続する模試を生かす	焦らずじっくり継続的に取り組む。	10/9-14 中間考査 10/17,18 全統共通③ 校内	休日平均 13時間
11月		個人面接 *検討会に向け志望校確定	志望校の再考 共通テストの地公、理科の強化	共通テスト重視の大学志望者は共通テストを意識した取組を開始する。	10/24 全統記述③ 校内 10/27,28 実テ③ 東大、京大、名大等 実戦・オープン模試 <b>公</b> 11/26-12/2 期末考査	13時間
12月	記述力完成	三者面談 *受験予定校の決定	共通テストの科目バランスをとる。	土日模試が入ることを念頭に置き平日の補習・授業・自宅学習の取組を重視する。	12/12,13 共通直前トレーニング① 校内	13時間
1月		個人面接 *受験校決定	<b>大学入学共通テスト 1/16,17</b> 自己採点結果をもとに受験校決定	自己採点の結果を受け、すぐに気持ちを切り替えて2次試験対策に向かう。良かろうが悪かろうが共通テストの結果を引きずらない。	1/4,5 共通直前トレーニング② 校内 1/16,17 大学入学共通テスト	特別時間割
2月	記述力完成	*受験校決定	受験校の過去問の徹底研究 2次記述力の徹底強化	3月中旬まで入試はあると覚悟する。		特別時間割 (午前授業)
3月			<b>国公立2次 前期</b> 2/25,26 <b>中期</b> 3/8 <b>後期</b> 3/12 前期試験のあとも気をゆるめない			14時間

公…公開会場模試

\*模試等について、現在わかっている範囲での変更を掲載しました。今後も変更があり次第掲載します。

\*最初に受験する模試は、6月6日(土)・7日(日)の大学入学共通テスト模試で、校内での実施となります。